

市民の困りごとに応じた情報配信サービスの実装

～多様な発達特性を有する方への”障害”のない支援情報配信～

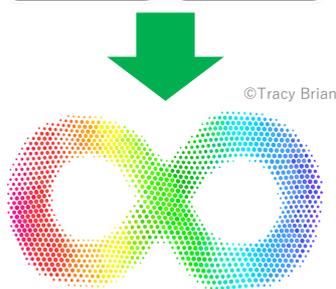
国立大学法人筑波大学 佐々木銀河 E-mail: sgalaxy@human.tsukuba.ac.jp

発達”障害”からニューロダイバーシティ（脳の多様性）へ



発達障害＝”目に見えない”障害のある人の増加
サポートを受けるため「障害者」になる必要性

”障害”に抵抗がある方は困っても支援情報にアクセスが困難
学業不振や職場不適応などの問題が生じてからの事後的対応



NEURODIVERSITY

大学生向け支援情報配信サービス
Learning Support Book (LSB)
を筑波大学で開発
全国43の大学で試験運用中

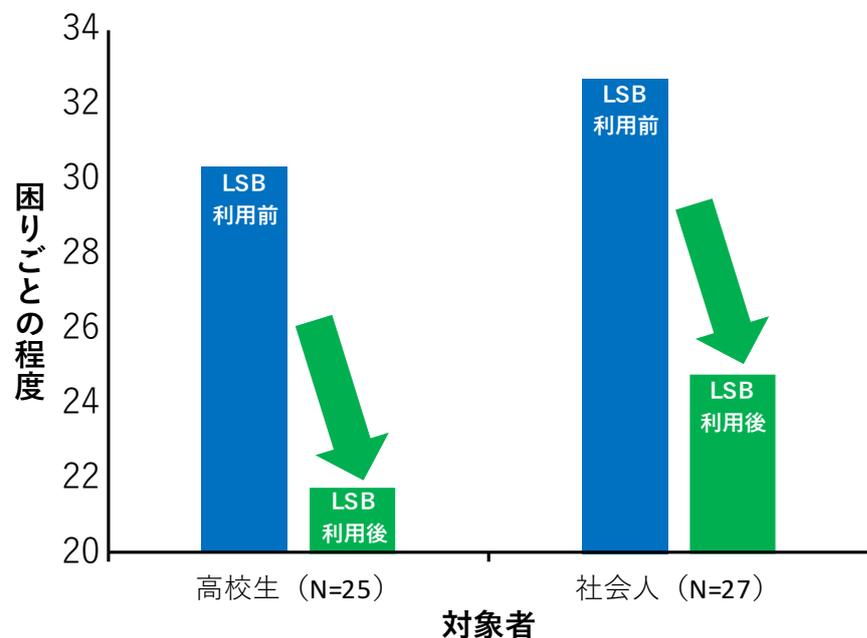
あなたの学びを応援する。



発達障害のある方に役立つ支援ツール・テクニックを
”障害”のラベルを用いずにユーザーへ配信

“脳の多様性”の尊重

平成29年度トライアルの概要と成果



高校生・社会人を対象とした
LSBトライアル講座を実施
学業・仕事上の困りごとが
低減するかを実証

1ヶ月間、LSBを利用した後で
高校生・社会人52名において
学業・仕事上の困りごとが
有意に低減した

Learning Support Bookの今後の展開

ユーザーの困りごとの特性を
WEB上でアセスメントして
年齢・環境・困りごとの特性に
対応した自動配信ツールへ改修

中学・高校・大学・企業等で
発達障害の傾向のある方を含め
多様な特性を有する全ての人に
支援情報を配信するサービスへ